

資料編

策定経過

年 月 日	内 容
令和2年 6月12日	第1回第6期総合計画等調査特別委員会
7月30日	第6期総合計画策定支援業務指名型プロポーザル
9月2日	第1回総合計画策定委員会
9月3日	第1回総合計画策定審議会
10月6日	まちづくり小学生アンケート（小学5・6年生） まちづくり中学生アンケート まちづくり高校生アンケート
10月7日	まちづくり行政区アンケート
10月9日	まちづくり団体アンケート
10月12日	まちづくり住民アンケート
10月23日	まちづくりふるさと会アンケート
10月29日	まちづくり応援人口アンケート
11月25日	第2回第6期総合計画等調査特別委員会
11月26日	第5期総合計画事業検証各課部局ヒアリング
11月27日	第5期総合計画事業検証各課部局ヒアリング
12月8日	第3回第6期総合計画等調査特別委員会
令和3年 2月24日	第1回第6期総合計画等調査特別委員会
2月25日	第2回総合計画策定審議会
3月3日	第2回総合計画策定委員会
3月16日	第1回まちづくり委員会
3月29日	第2回まちづくり委員会
4月8日	町長ヒアリング
4月9日	副町長、教育長ヒアリング
4月28日	第3回まちづくり委員会
5月19日	第2回第6期総合計画等調査特別委員会
7月7日	第4回まちづくり委員会
7月8日	第3回総合計画策定審議会
7月9日	行政区長会議

年 月 日	内 容
7月 21日	まちづくり懇談会（萩ヶ岡・北居辺・東居辺・北門・上音更・豊岡・勢多・清水谷地区）
7月 26日	第3回第6期総合計画等調査特別委員会
7月 28日	まちづくり懇談会（ぬかびら源泉郷・幌加・三股地区）
7月 30日	まちづくり委員会からの提言
7月 31日	まちづくり懇談会（1区・2区・3の1区・3の2区・13区） まちづくり懇談会（4区・5区・6区・10の1区・10の2区・14区）
8月 1日	まちづくり懇談会（7の1区・7の2区・8区・9区・16区） まちづくり懇談会（11の1区・11の2区・12区・15区・17区）
8月 2日	まちづくり懇談会（教育・文化・福祉団体）
8月 3日	まちづくり懇談会（住民活動団体）
8月 4日	まちづくり懇談会（産業団体）
9月 6日	第3回総合計画策定委員会
9月 15日	第4回第6期総合計画等調査特別委員会
9月 21日	総合計画基本計画（素案）の各課部局ヒアリング
9月 22日	総合計画基本計画（素案）の各課部局ヒアリング
10月 7日	第4回総合計画策定委員会
10月 13日	総合計画基本計画（素案）の各課部局ヒアリング
10月 27日	第4回総合計画策定審議会
11月 19日	第5回総合計画策定委員会
11月 24日	第5回第6期総合計画等調査特別委員会
11月 25日	第6回第6期総合計画等調査特別委員会
12月 23日	第5回総合計画策定審議会
12月 28日	総合計画策定審議会からの答申
12月 27日	パブリックコメント（12月27日～1月26日）
2月 9日	第6回総合計画策定委員会
2月 17日	第7回第6期総合計画等調査特別委員会
3月 2日	議会定例議会に議案提出
3月 11日	第8回第6期総合計画等調査特別委員会
3月 18日	議会定例会において議案可決

諮問・答申

上土企財第1082号
令和2年9月3日

上土幌町総合計画策定審議会
会長 佐藤佳邦様

上土幌町長 竹中貢

第6期上土幌町総合計画の策定に伴う諮問について

上土幌町総合計画策定審議会条例第2条の規定に基づき、「上土幌町新総合計画策定基本方針案」及び「第6期上土幌町総合計画（基本構想・基本計画）案」について、貴審議会の意見を求めます。

答 申 書

令和3年12月28日

上土幌町長 竹 中 貢 様

上土幌町総合計画策定審議会
会 長 佐藤 佳邦

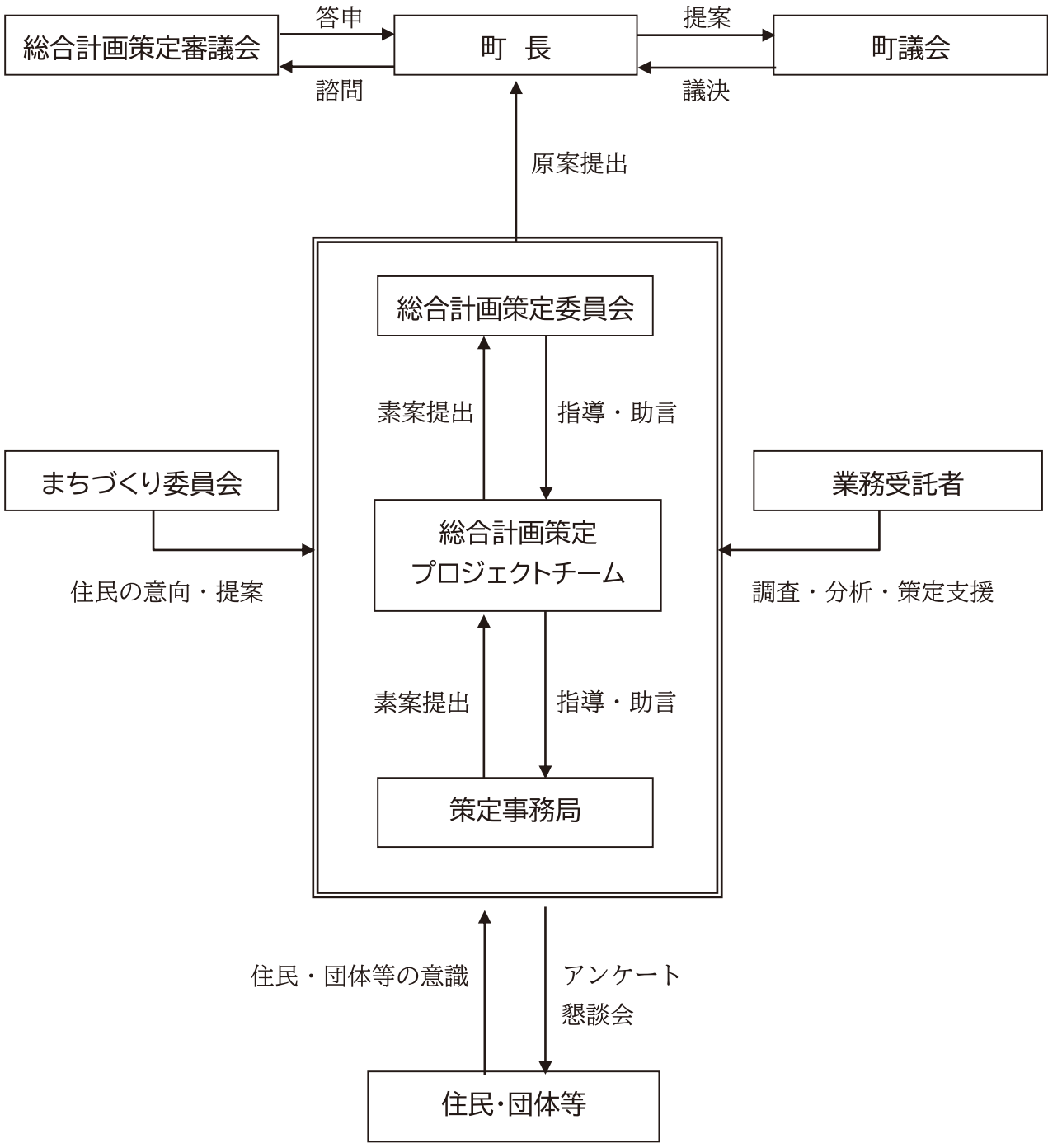
第6期上土幌町総合計画について（答申）

令和2年9月3日付け上土企財第1082号をもって本審議会に諮問のありました「第6期上土幌町総合計画（案）」について、慎重に審議した結果、下記の意見を付して答申いたします。

記

- 1 将来像として掲げた「未来につなぐ 笑顔かがやく 元気まち上土幌」を実現するため、町民と行政が共に学び、成長とチャレンジを続けることにより、まちの魅力を向上させるよう努力すること。
- 2 人口減少や新しい生活様式等の社会環境の大きな変化の中で、快適で持続可能なまちであり続けるために、常に問題意識を持ち、これまでのやり方にとらわれない新しい発想をもって「5,000人のまちづくり」を強く意識した取組を着実に実践していくこと。
- 3 町が目指す将来の姿を全町民と共有し、町民をはじめ各団体や事業者などの多様な主体と協働のまちづくりを進めること。そのためにも、町民への懇切丁寧な説明を行い、十分な理解を得らえるよう配慮をすること。
- 4 自然・歴史・文化を守り、次世代に引き継ぐために、誰もが生きがいや喜びを持ち、まちづくりに参画できるよう、町民のまちへの愛着と誇りの醸成に一層努力すること。
- 5 本計画の推進にあたっては、社会情勢の変化や町民ニーズを的確に把握し、適切な事業の評価・検証を行い、時代に即した柔軟な事業展開に努めるとともに、必要に応じて計画の見直しを図ること。

策定体制



総合計画策定審議会名簿

任期：令和2年9月3日～令和3年12月28日

役 職	氏 名	所 属 団 体 名 等	備 考
会長	佐藤佳邦	上士幌町商工会	
副会長	辺見仁	上士幌町農業協同組合	
委員	西田英豊	上士幌町教育委員会	
委員	早坂均	上士幌町農業委員会	
委員	工藤浩	上士幌町市街地区行政区長連絡協議会	
委員	森本謙太	上士幌町観光協会	
委員	中田博文	上士幌町林業振興対策協議会	
委員	塚田浩貴	上士幌町建設業協会	
委員	鈴木諭	社会福祉法人上士幌町社会福祉協議会	令和3年7月7日まで
委員	馬場久男	〃	令和3年7月8日から
委員	山口準二郎	社会福祉法人上士幌福寿協会	
委員	遠山昇	上士幌町老人クラブ連合会	
委員	東海林巧	上士幌地区連合会	令和3年12月22日まで
委員	雑賀正朗	〃	令和3年12月23日から
委員	槻館直人	上士幌町青年会	令和3年7月7日まで
委員	藤川裕平	〃	令和3年7月8日から
委員	斉藤真奈美	上士幌町商工会女性部	
委員	橋本仁美	JA上士幌町女性部	令和3年7月7日まで
委員	猪狩美和	〃	令和3年7月8日から
委員	目黒雅博	上士幌町生涯学習推進協議会	
委員	宇佐美政彦	上士幌町学校教育等推進審議会	
委員	千代田潤也	一般町民	
委員	田中松雄	一般町民	
委員	村上孝示	一般町民	

まちづくり委員会名簿

任期：令和3年3月16日～7月30日

役職	氏名	所属団体名等	備考
委員長	秋吉郁尚	公募	
職務代理者	佐藤尚弘	上士幌町商工会青年部	
委員	泉田晃宏	公募	
委員	渡邊仁	公募	
委員	矢戸宏和	公募	
委員	小寺久美子	上士幌町商工会女性部	
委員	高木洋樹	上士幌町農協青年部	
委員	青木未来	上士幌町農協女性部	
委員	鈴木健二	上士幌町建設業協会二世会	
委員	嘉藤貴之	上士幌町観光協会	
委員	代拓也	上士幌町青年会	
委員	菅原美香	学童保育所保護者の会	
委員	中島由昌	社会福祉協議会	
委員	石川志乃	役場策定プロジェクトチーム	
委員	山本敦志	役場策定プロジェクトチーム	
委員	伊藤佳世	役場策定プロジェクトチーム	
委員	市川貴邦	役場策定プロジェクトチーム	
委員	石井竜也	役場策定プロジェクトチーム	
委員	岡田直	役場策定プロジェクトチーム	
委員	巴康考	役場策定プロジェクトチーム	
委員	遠藤裕司	役場策定プロジェクトチーム	
委員	鳥本和志	役場策定プロジェクトチーム	
委員	依田美富士	役場策定プロジェクトチーム	
委員	深瀬一輝	役場策定プロジェクトチーム	
委員	松島勇武	役場策定プロジェクトチーム	

庁内組織名簿

総合計画策定委員会

期間：令和2年9月2日～令和4年3月18日

氏名	職名	備考
竹中 貢	町長	
千葉 与四郎	副町長	令和3年4月30日まで
杉原 祐二	//	令和3年5月1日から
小堀 雄二	教育長	
杉本 章	総務課長	令和3年3月31日まで
船戸 竜一	//	令和3年4月1日から
梶 達	ICT推進室長	
青木 弘彦	町民課長	
尾形 昌彦	保健福祉課長	令和3年3月31日まで
新井 英次郎	//	令和3年4月1日から
佐藤 泰将	商工観光課長	令和3年4月30日まで
名波 透	//	令和3年5月1日から
名波 透	農林課長	令和3年4月30日まで
林 峰之	//	令和3年5月1日から
渡部 洋	建設課長	
船戸 竜一	議会事務局長	令和3年3月31日まで
杉本 章	//	令和3年4月1日から
渡邊 純一郎	農業委員会局長	
木下 由季子	教育推進課長	
弦巻 佳光	幼児教育課長	令和3年3月31日まで
有賀 孝行	//	令和3年4月1日から
須田 修	生涯学習課長	
永谷 全功	消防署長	令和3年3月31日まで
面垣 隆泰	//	令和3年4月1日から
平田 佳伸	環境衛生処理組合場長	

総合計画策定事務局

氏 名	職 名	備 考
杉 原 祐 二	企画財政課長	令和3年4月30日まで
佐 藤 泰 将	//	令和3年5月1日から
平 岡 崇 志	企画財政課主幹	
老 月 隼 士	企画財政課主査	
西 村 楽 斗	企画財政課主事補	

まちづくりアンケート結果

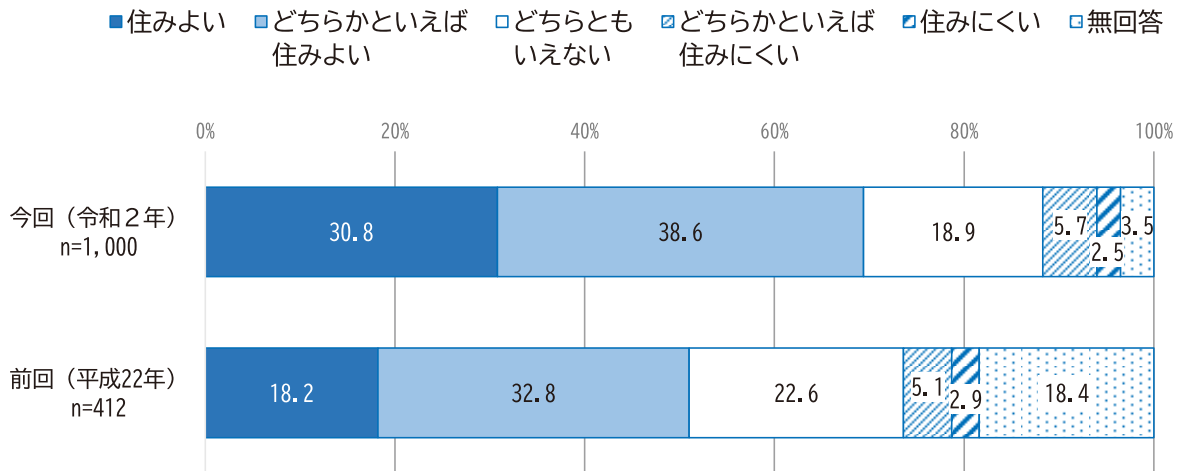
「第6期上士幌町総合計画」を策定するにあたり、8つの調査を実施しました。それぞれの調査概要は以下の通りです。

調査名	調査対象、調査期間、調査方法、回収状況
1 住民アンケート	対 象：上士幌町の全世帯 調査期間：令和2年10月 調査方法：郵送にて配布・回収、及びウェブアンケート（インターネット上のホームページでの回答） 回収状況：配布数 2,603 票 回収数 1,000 票 回収率 38.4%
2 行政区アンケート	対 象：上士幌町内の行政区 調査期間：令和2年10月 調査方法：郵送にて配布・回収 回収状況：配布数 50 票 回収数 27 票 回収率 54.0%
3 団体アンケート	対 象：上士幌町内の各団体 調査期間：令和2年10月 調査方法：郵送にて配布・回収 回収状況：配布数 64 票 回収数 37 票 回収率 57.8%
4 小学生アンケート	対 象：上士幌小学校の5、6年生 調査期間：令和2年10月 調査方法：学校にて配布・回収 回収状況：配布数 73 票 回収数 68 票 回収率 93.2%
5 中学生アンケート	対 象：上士幌中学校の全生徒 調査期間：令和2年10月 調査方法：学校にて配布・回収 回収状況：配布数 132 票 回収数 126 票 回収率 95.5%
6 高校生アンケート	対 象：上士幌高校の全生徒 調査期間：令和2年10月 調査方法：学校にて配布・回収 回収状況：配布数 126 票 回収数 122 票 回収率 96.8%
7 ふるさと会アンケート	対 象：上士幌町のふるさと会の会員（帯広会、札幌会、東京会） 調査期間：令和2年10～11月 調査方法：郵送にて配布・回収 回収状況：配布数 124 票 回収数 70 票 回収率 56.5%
8 応援人口アンケート	対 象：上士幌町へのふるさと納税の利用者 調査期間：令和2年10～11月 調査方法：ウェブアンケート（インターネット上のホームページでの回答） 回収状況：配布数（対象者数）15,769 票 回収数 155 票 回収率 1.0%

住民アンケート結果（主な結果:10年前との経年比較）

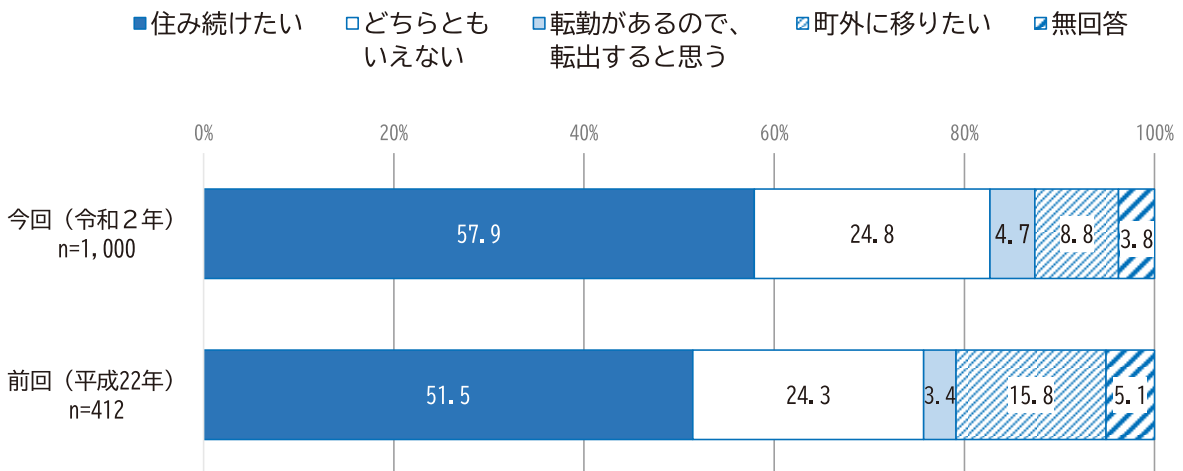
【住みよさについて】

町の住みよさについては、前回より約18ポイント増加し、高い評価



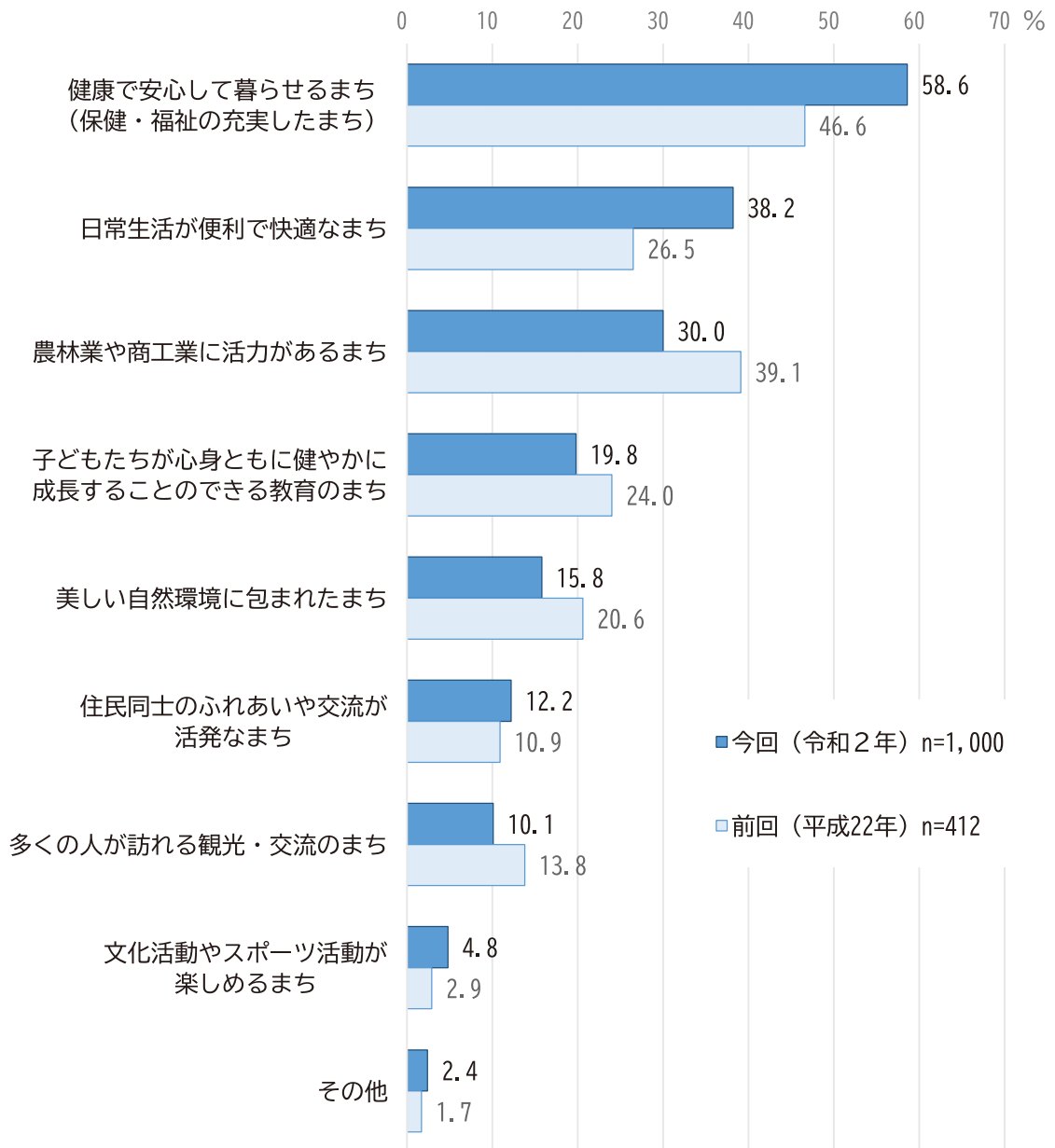
【上土幌町への定住意向】

町への定住意向については、前回より約6ポイント増加、転出意向は7ポイント減少
町に住み続けたい人は増加している



【上士幌町の将来像】

- ・「健康で安心して暮らせるまち」と「日常生活が便利で快適なまち」が上位2つの将来像
- ・前回と割合が大きく変わり順位が入れ替わっているのは「農林業や商工業に活力があるまち」と「日常生活が便利で快適なまち」で、「日常生活が便利で快適なまち」が上位に



基本目標とSDGsの関係

以下の表は、総合計画の基本目標施策分野とSDGs 17のゴールの関係を示しています。

	1 貧困	2 飢餓	3 健康と福祉	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 成長・雇用	9 インフラ	10 不平等	11 まちづくり	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和・公正	17 パートナーシップ
基本目標1 活力ある産業でにぎわいのあるまちづくり																	
1 農業(基盤)		●		●			●	●	●		●	●			●		
2 農業(経営)		●		●	●			●	●			●	●		●		
3 林業				●				●			●	●			●		
4 商工業								●	●	●	●						
5 観光						●		●		●	●				●		
6 起業(企業)支援				●			●	●	●			●					
7 雇用・勤労者対策								●									
基本目標2 だれもが健康で活躍できるまちづくり																	
1 保健			●							●	●						
2 医療			●								●						
3 地域福祉	●		●							●	●						
4 高齢者福祉			●							●	●						
5 障がい福祉	●		●	●			●			●	●						
6 子育て支援	●	●	●	●	●	●		●		●	●				●	●	●
7 社会保障			●							●	●						
8 ひとり親福祉、低所得者福祉	●	●	●					●		●	●				●		
基本目標3 だれにも優しく快適なまちづくり																	
1 土地利用											●				●		
2 防災			●			●			●		●		●				
3 消防、救急			●	●							●		●				
4 交通安全			●								●						
5 防犯、消費生活保護			●								●						●
6 住宅、宅地											●						
7 上水道						●			●		●		●				●
8 道路			●	●				●	●	●	●	●	●				
9 公共交通			●						●		●						
10 情報通信基盤・環境		●	●	●				●	●		●						
基本目標4 人と自然が調和したまちづくり																	
1 環境保全、自然保護				●		●	●				●	●	●		●		●
2 環境美化、公害						●					●						
3 公園、緑化、景観										●	●	●			●		●
4 葬斎場、墓地											●						
5 生活排水処理						●			●		●			●	●	●	
6 ごみ処理、資源化、し尿処理											●	●		●	●		
基本目標5 だれもが学び続けられるまちづくり																	
1 生涯学習				●													
2 社会教育				●													
3 社会体育(スポーツ)			●														
4 芸術文化、文化財、歴史文化				●							●						
5 小中学校			●	●													
6 高等学校				●													
基本目標6 支え合いとおもいやりのまちづくり																	
1 交流、移住定住、国際化				●	●		●				●					●	●
2 コミュニティ、まちづくり活動			●	●				●		●	●						●
3 多様性の尊重と社会的包摂					●			●		●						●	●
4 広報、広聴、情報公開			●	●				●	●	●	●					●	●
5 行政運営							●	●	●		●					●	
6 財政運営										●						●	●
7 広域行政(広域連携)											●						●